会議結果報告書

令和6年6月7日

1 会議日時	令和6年5月8日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	市民病院、つくし苑の経営改革について
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課
	長、政策推進課長、医療対策室長、政策推進課関係職員
5 会議結果	■ 案のとおり決定する
	□ 一部修正の上、決定する
	□ 継続して検討する
	□ 案を否決する
	□ 報告を了承する
6 会議内容	6月議会に上程が予定されている指定管理者の指定につい
	て、改選後の議会説明についてはどのように考えるか。
	→新たに選任された議員を対象に、行政報告会等で丁寧に説
	明を行う。
	・野村病院の病棟を廃止した場合の診療科の状況と介護系の
	施設への転用についての考えは。
	→医療機関の協力体制なければ、公立でも民間でも診療はな
	りたたない。転用する場合は、診察を継続しながら工事が可
	能か、費用面も含めて今後協議をしていく。
	・職員説明会ではどのような意見あるのか。
	→職員の処遇の内容が多く、丁寧に説明を行っていきたい。
	・土居診療所の維持については、国保診療所として継続する
	のか。
	→今後も医師を派遣し、継続する考えである。
	・病院への通院については、交通弱者に対する支援ととも
	に、国も推進している ICT を活用した診療(遠隔診療など)
	の推進が必要と考えている。

備考:会議内容を簡潔に記載すること

付議(報告)書

令和6年5月8日

部課名(医療介護部 医療対策室)

		可味冶 (医烷기 暖前 医烷刈 來主)
1	件名	市立病院、つくし苑の経営改革について
2	目的	総務省の事業である公立病院医療提供体制確保支援事業の
		専門的支援を受け、西予市民病院、野村病院、つくし苑の経
		営改革を進めており、6月議会に指定管理者の指定について
		上程し、議決後は指定管理者での運営に向けた具体的な検討
		を行う。
3	効果	指定管理者制度を導入することで、3施設の予算や人事の
		一元的な管理、効率的な経営を行うことが期待できる。
4	現状と課題	以前から課題であった医療福祉従事者の確保が困難さを増
		しているほか、人口減少に伴う患者の減少、物価高騰等の社
		会情勢の変化から、繰り出し金が増加傾向にある。
		また、西予市民病院の建設以前から課題となっている二次
		救急の西予市民病院への集約ができておらず、野村病院では
		現在の隔日対応も困難になりつつある。
5	対応	公益社団法人地域医療振興協会の支援を受け、指定管理者
		制度の導入を含めた3施設の再編をはじめとする、医療福祉
		従事者の確保、二次救急の集約等の課題の解決を図る。 3 施
		設の幹部を中心とした再編実行委員会での検討、職員説明、
		市民への情報発信等を行う。
6	スケジュール	令和6年5月~令和7年3月末
7	関係法令等	_
8	関係課	西予市民病院、野村病院、つくし苑、総務課、財政課
9	予算関連	款1)病院事業費用 項1)医業費用 目3)経費
		令和6年度 総事業費 6,035千円 特定財源 2,000千円
10	総合計画の	政 策)2 ひとづくり
	位置づけ	施 策)4 継続的な医療体制づくりの推進
		基本事業)01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取
		組み
		02 救急医療の確保
		事務事業名)4362 公立病院医療提供体制確保支援事業
11	その他	